

クレジット取引セキュリティ対策協議会の取組み

【2023年11月15日】

クレジット取引セキュリティ対策協議会

(事務局 一般社団法人日本クレジット協会)

1.2023年度の取組み

- 2022年のクレジットカード不正利用被害額は、436.7億円に達し、不正利用被害額の9割以上は非対面取引によるものです。
- クレジットカード取引セキュリティ対策協議会（以下「協議会」）は、昨年度の「クレジットカード決済システムのセキュリティ対策強化検討会」の報告書、およびその後の「割賦販売小委員会」での議論を踏まえて、2023年度は、非対面取引における不正利用防止対策に重点を置き、カード情報漏えい対策と不正利用対策のテーマに取り組んできました。
- 特にクレジットカード取引におけるなりすまし防止対策の有効な手段としEMV3-Dセキュアの導入は最大の取組テーマとしています。
（3頁「2.非対面取引におけるクレジットカードの不正利用対策」）

1.2023年度の取組み

■カード情報保護対策としては、従来のカード情報漏えい対策に加え、クレジットカードへの対策などについても取り組むこととしています。

(5頁「3.EC加盟店におけるWEBサイトの脆弱性対策」)

2.非対面取引におけるクレジットカードの不正利用対策

(1)不正利用被害拡大防止に向けたEMV 3-Dセキュア導入

■EC加盟店

- ・2025年3月末までに、原則、全てのEC加盟店にEMV3-Dセキュアの導入を求める。(6頁「加盟店におけるEMV3-Dセキュアの導入推進ロードマップ」)

■カード会社(イシュアー)

- ・自社カード会員のEMV3-Dセキュア登録及び静的(固定)パスワード以外の認証への登録・移行するよう取組む。
(9頁「イシュアーにおけるEMV3-Dセキュア推進ロードマップ」)

■カード会社(アクワイアラ)・PSP(決済代行会社)

- ・2025年3月までに、原則、全てのEC加盟店がEMV3-Dセキュアの導入を計画的に進められるようサポートを行う

2.非対面取引におけるクレジットカードの不正利用対策

(2)消費者・事業者等への周知・啓発

■消費者への周知・啓発(カード会社:イシューアー)

- ・自社カード会員におけるEMV 3-Dセキュアの登録及び静的(固定)パスワード以外の認証方法への登録・移行を促進するためのカード会員への周知啓発を行う。

■事業者等への周知・啓発(カード会社:アクワイアラー・PSP(決済代行会社))

- ・2025年3月末までに、原則、全てのEC加盟店においてEMV3-Dセキュアの導入が求められる旨、加盟店に対して周知する。

3.EC加盟店におけるWEBサイトの脆弱性対策

新規EC加盟店による脆弱性対策実施状況の申告の「試行運用」

- カード漏えい対策としては、昨年度のWebサイトの脆弱性対策に加え、喫緊の課題であるクレジットマスター及び悪質な有効性確認への対策とフィッシング等で漏えいした登録会員のID/パスワードによる「なりすまし」の対策に取り組んでいる。
- 具体的には、2022年10月よりアクワイアラー等から新規EC加盟店に対し、セキュリティチェックリストによるECサイト自体の脆弱性対策の実施状況の申告を求める「試行運用」を実施。
- 2023年10月からは、上記の脆弱性対策の取組に加え、クリスマス/有効性確認および不正ログイン等に関する対策を加えた実施状況の申告を求める「試行運用」を開始している。

加盟店におけるEMV 3-Dセキュアの導入推進ロードマップ

2023年11月14日

クレジット取引セキュリティ対策協議会
EMV 3-Dセキュア等推進WG

1. はじめに

クレジット取引セキュリティ対策協議会（以下、協議会）が2023年3月に策定・公表したクレジットカード・セキュリティガイドライン4.0版（以下、セキュリティガイドライン4.0版）では、EC加盟店の不正利用対策として「原則、全てのEC 加盟店は2025年3月末までにEMV 3-Dセキュアの導入を計画的に進める」ことを求めている。

不正利用被害額の早期削減を実現するためには、不正利用リスクが大きいEC加盟店からEMV 3-Dセキュアの導入を進めることが有効であることから、今般、加盟店の不正利用リスクに応じて2025年3月末までのEMV 3-Dセキュア導入推進のロードマップを作成したものである。

2. EMV 3-Dセキュアの導入推進ロードマップ

EMV 3-Dセキュア導入の優先順位の方向性

2025年3月末までに、原則、全てのEC加盟店にEMV 3-Dセキュアの導入を求める。

(1) 既存加盟店

アクワイアラー・PSPは以下の優先順位でEC加盟店に対するEMV 3-Dセキュアの導入を求めることとする。

優先順位	対象	求められる対応
Tier 1	不正顕在化加盟店*1	即時EMV 3-Dセキュア導入着手
Tier 2	不正顕在化加盟店ではないが不正が発生している加盟店 直近2年で、不正が5件以上または累計で10万円以上発生した加盟店	EMV 3-Dセキュア導入計画の策定および早期の導入着手
Tier 3	高リスク商材取扱加盟店 ①デジタルコンテンツ、②家電、③電子マネー、④チケット、⑤宿泊予約サービス	EMV 3-Dセキュア導入計画の策定および早期の導入着手
Tier 4	上記以外の加盟店	EMV 3-Dセキュア導入計画の策定および早期の導入着手

(2) 新規加盟店

*1:カード会社(アクワイアラー)各社が把握する不正利用金額が「3ヵ月連続50万円超」に該当する EC加盟店

アクワイアラー・PSPがEC加盟店と新規に加盟店契約する際、2025年3月末までにEMV 3-Dセキュアを導入することを説明した上で契約することとする。

<推進のイメージ>	2023年	2024年	2025年
イベント	◆2023/11 ロードマップ公開	◆2024/3 セキュリティGL改定	◆2025/3 原則、全てのEC加盟店 でEMV3DS導入
【既存加盟店アプローチ】 Tier1	導入計画の要請・早期導入	即時導入着手	原則、全ての EC加盟店で 導入完了
Tier2 Tier3 Tier4	導入計画の要請	導入計画の策定および 早期導入着手	
【新規加盟店】		2025年3月末までのEMV3DS導入を 説明の上で契約	

イシューア-におけるEMV 3-Dセキュア推進ロードマップ

2023年11月14日

クレジット取引セキュリティ対策協議会
EMV 3-Dセキュア等推進WG

1. はじめに

- ・クレジット取引セキュリティ対策協議会（以下、協議会）が2023年3月に策定・公表したクレジットカード・セキュリティガイドライン4.0版（以下、セキュリティガイドライン4.0版）では、イシューアーに対して、EMV 3-Dセキュアの導入、動的（ワンタイム）パスワード等による認証の環境整備の上、2025年3月末までに自社カード会員がEMV 3-Dセキュア、動的（ワンタイム）パスワード等の登録を行うよう取り組むこととしている。
- ・不正利用被害額の早期削減の実現のためには、カード会員のEMV 3-Dセキュアの登録、動的（ワンタイム）パスワード等での運用を順次進めていく必要があることから、イシューアーによるEMV 3-Dセキュアの導入、カード会員によるEMV 3-Dセキュア・動的（ワンタイム）パスワード等の登録を促進するための取り組みに加え、業界横断的な周知・啓発活動を行うためのロードマップを作成したものである。

2. イシューアにおけるEMV 3-Dセキュアの導入推進ロードマップ

■ 全てのイシューアにおける取組

取組事項	求められる対応
(1) EMV 3-Dセキュアの導入	➤ 未導入イシューアによる即時導入 ※95%(*1)は導入完了(2023年10月末現在)
(2) カード会員へのEMV 3-Dセキュアの利用登録の推進	【目標】2025年3月末時点で、EC利用会員ベース(*2)で80% ➤ カード会員へのEMV 3-Dセキュアの利用登録の要請 ➤ EMV 3-Dセキュアの利用登録に関する周知・啓発(業界横断的に実施)
(3) 動的(ワンタイム)パスワード等による認証の実施	【目標】2025年3月末時点で、EMV 3-Dセキュア登録会員ベースで100% ➤ 動的(ワンタイム)パスワード等による認証を実施するためのシステム構築 ➤ カード会員への動的(ワンタイム)パスワード等の利用手続(携帯電話番号やメールアドレスの登録、アプリのダウンロード等)の要請 ➤ 動的(ワンタイム)パスワードの利用に関する周知・啓発(業界横断的に実施)

*1 クレジット取引セキュリティ対策協議会 EMV 3-Dセキュア等推進WGによるアンケート調査回答会社のうち、国際ブランド付きクレジットカードを発行するイシューアの調査結果。

*2 過去1年間にEC取引(インターネット取引)でのクレジットカード利用実績がある会員。

3. イシューアとして取り組むべき事項とスケジュール

	2023年	2024年	2025年
イベント	◆2023/11 ロードマップ公表	◆2024/3 セキュリティGL改定	◆2025/3 全てのEC加盟店で EMV3DS導入
EMV 3-Dセキュアの導入	95%導入完了 未導入イシューアの即時導入		
カード会員へのEMV 3-Dセキュアの利用登録の推進	カード会員へのEMV 3-Dセキュア利用登録の要請		2025年3月末までに80% (EC利用会員ベース)
動的（ワンタイム）パスワード等による認証の実施	動的（ワンタイム）パスワード等による 認証に係るシステム構築	カード会員への動的（ワンタイム）パスワード等の利用手続の要請	2025年3月末までに100% (EMV3DS登録会員ベース)
業界横断的な周知・啓発	EMV 3-Dセキュアの利用登録／ 動的（ワンタイム）パスワード等の利用		